

パピルス

# Papyrus

南三陸高校図書館だより 2025.4.23 発行

## 南三陸高校図書館利用案内

○開館時間 8:30~16:45

○貸出冊数 1人5冊まで

○貸出期間 2週間以内(延長することもできます。)

○貸出方法

- ①借りたい本をカウンターに持っていく。
- ②学年・クラス・番号・氏名を伝える。
- ③バーコードで読み取り、貸出手続きをしてもらう。

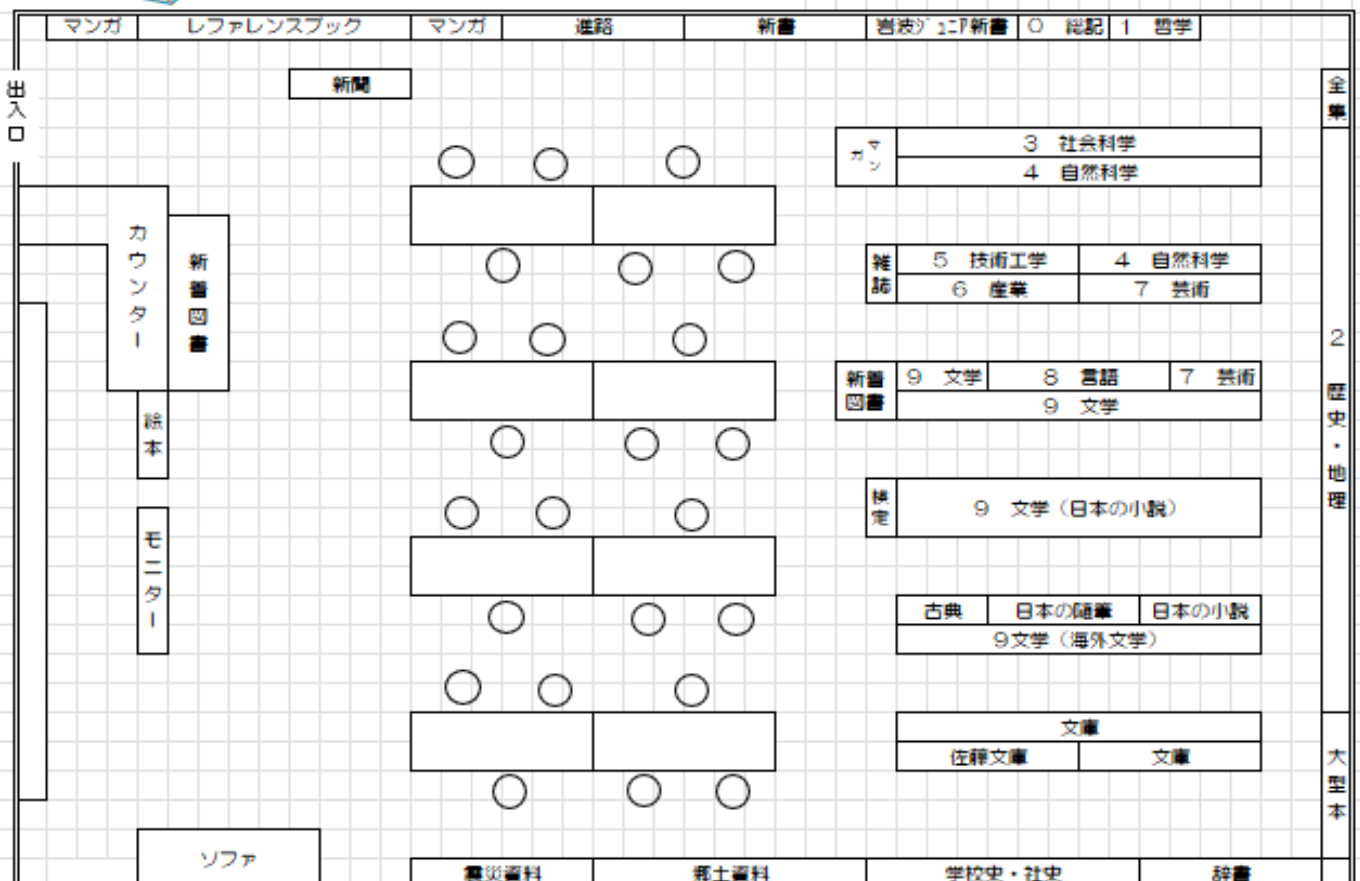
○返却方法 返す本をカウンターに持っていく。

(廊下の返却ボックスでも可。)

QRコードから南三陸高校図書館の本を検索することができます!

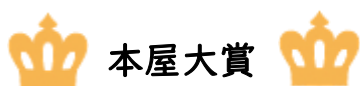


## 南三陸高校図書館案内図



## 「全国書店員が選んだ いちばん!売りたい本 2025年本屋大賞」決定!

| 順位  | 書名             | 著者    | 出版社    |
|-----|----------------|-------|--------|
| 大賞  | 『カフネ』          | 阿部暁子  | 講談社    |
| 2位  | 『アルプス席の母』      | 早見和真  | 小学館    |
| 3位  | 『小説』           | 野崎まど  | 講談社    |
| 4位  | 『禁忌の子』         | 山口未桜  | 東京創元社  |
| 5位  | 『人魚が逃げた』       | 青山美智子 | PHP研究所 |
| 6位  | 『spring』       | 恩田陸   | 筑摩書房   |
| 7位  | 『恋とか愛とかやさしさなら』 | 一穂ミチ  | 小学館    |
| 8位  | 『生殖記』          | 朝井リョウ | 小学館    |
| 9位  | 『死んだ山田と教室』     | 金子玲介  | 講談社    |
| 10位 | 『成瀬は信じた道をいく』   | 宮島未奈  | 新潮社    |



『カフネ』  
著者:阿部暁子  
出版社:講談社

最愛の弟が急死した。29歳の誕生日を祝ったばかりだった。姉の野宮薫子は遺志に従い弟の元恋人・小野寺せつなと会うことになる。無愛想なせつなに憤る薫子だったが、疲労がたたりその場で倒れてしまう。

実は離婚をきっかけに荒んだ生活を送っていた薫子。家まで送り届けてくれたせつなに振る舞われたのは、それまでの彼女の態度からは想像もしかかったような優しい手料理だった。久しぶりの温かな食事に身体がほぐれていく。

(講談社HPより引用)

### Papyrus (パピルス) について

Papyrus (パピルス) とはカミガヤツリ (紙蚊帳吊) の別名であり、古代エジプトでこの水草の茎の繊維でつくった一種の紙のこと。その頃の地中海地方で作られていた唯一の記録用媒体で、紀元前3000年ころから様々な文書を書くために利用された。紙を意味する、英語paper (ペーパー) はPapyrus (パピルス) に由来する。

(出典: 総合百科事典ポプラディア第三版 はっひふた)



入学・進級、おめでとうございます☆

今年度から図書館を担当する三浦です。

みなさんが利用しやすく、居心地のよい図書館づくりをしていきます。みなさんの高校生活が、有意義な時間になれるようサポートしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

